学校番号	３１９

令和８年度　教育

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
教育	教育ゼミＣ英語	2	3	Front Runner 3

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語講読の授業は、これまで学習してきた「読むこと」、「聞くこと」、「書くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」という４技能５領域の力を基に、さまざまなテーマの 500 語程度の英文を読み、その内容や自身の考えなどについて理解し、整理し、テーマについて自分の考えをまとめる言語活動を行う。
・英語の語彙や文法については本文内容を通して確認、定着を図り、また実際のコミュニケーションにおいてどのように使うかを意識して学習を進めることを望む。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・高校生の日常的な会話を聞いて、それぞれの話者の意図や話の要点を理解することができる。 ・社会的な話題についての会話やスピーチなどを聞いて、概要や要点を理解することができる。 ・日常的な案内、指示、放送などを聞いて、課題解決のために必要な情報を聞き取ることができる。	・高校生の日常的なメールなどを読んで、書き手の意図を理解することができる。 ・日常的な話題についての説明文や意見文を読んで、概要や要点を理解することができる。 ・社会的な話題についての説明文や意見文を読んで、概要や要点を理解することができる。	・興味や関心のある日常的な話題に関して、相手の発話に応答しながら簡単な会話を続けることができる。 ・興味や関心のある社会的な話題に関して、相手の意見を踏まえながら簡単な議論を続けることができる。	・日常的な話題に関する経験や描写を、考えや気持ちを交えながら、伝えることができる。 ・日常的な話題に関する情報に基づいた説明を、相手の理解に配慮しながら、伝えることができる。 ・社会的な話題に関する情報に基づいた説明を、相手の理解に配慮しながら、伝えることができる。	・日常的な話題に関する経験や描写を、考えや気持ちを交えながら、話を整理して書くことができる。 ・社会的話題に関して、相手にわかりやすいように考えを整理して、意見を展開して書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、読むこと、聞くこと、書くこと、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じ、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解し、これらを活用して適切に表現し、伝え合える。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手、聞き手、書き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Front Runner 3 Lesson1~ Lesson5	読むこと	a: それぞれの Lesson の文章を展開に注意しながら読み取る技能を身に付けている。動名詞・不定詞・名詞・形容詞・助動詞の用法や無生物主語の構文、分詞構文、否定の表現、倒置構文などを理解し活用できている。 b: 固定観念やスマホの弊害、コショウの歴史、販売戦略などについて内容を理解し、整理したり、要約することができている。 c: それぞれの Lesson で扱ったテーマについて、背景知識を調べたり、関連英文を読み、理解を深めようとしている。	定期考査 （リーディング）
		聞くこと	a: 音声の特徴・語彙・文法などの理解を基に、それぞれの Lesson の内容について、話の展開に注意しながら聞き取る技能を身に付けている。 b: それぞれの Lesson の話の展開に注意しながら理解し、質問に答えることができる。 c: ワークブックを使って各 Lesson の語彙の発音やアクセントを聴き、理解を深める。	授業内考査 （リスニング）
		書くこと	a: 学んだ内容や表現を活用し、各 Lesson の内容を整理したり要約したりする技能を身に付けている。 b: 固定観念やスマホの弊害、コショウの歴史、販売戦略などについて自分の考えをまとめて書くことができる。 c: 各 Lesson のテーマに沿って、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （やり取り）	a: 学んだ内容や表現を活用し、各 Lesson の内容について意見の交換をする技能を身に付けている。 b: 固定観念やスマホの弊害、コショウの歴史、販売戦略などについて相手の発話に応答しながら会話を続けることができる。 c: 固定観念やスマホの弊害、コショウの歴史、販売戦略などについて相手の意見を踏まえたうえで簡単な議論を続けようとしている。	ペアワーク グループワーク
		話すこと （発表）	a: 各 Lesson のテーマに沿って、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えようとしている。 b: 固定観念やスマホの弊害、コショウの歴史、販売戦略などについて自分なりに説明することができる。 c: 固定観念やスマホの弊害、コショウの歴史、販売戦略などについての説明や自分の考えを、相手の理解に配慮しながら伝えようとしている。	グループワーク 発表活動
	中間考査			
	Front Runner3 Lesson6~ Lesson10	読むこと	a: それぞれの Lesson の文章を展開に注意しながら読み取る技能を身に付けている。群前置詞・複合関係詞・動詞・分詞・さまざまな接続詞・完了形の用法や未来表現、推定・推測の表現などを理解し活用できている。 b: 数体系の歴史や発達、モーツアルト効果の俗説、粘着テープの起源や子どもたちの読書習慣などについて、内容を理解し、整理したり、要約することができている。 c: それぞれの Lesson で扱ったテーマについて、背景知識を調べたり、関連英文を読み、理解を深めようとしている。	定期考査 （リーディング）
		聞くこと	a: 音声の特徴・語彙・文法などの理解を基に、それぞれの Lesson の内容について、話の展開に注意しながら聞き取る技能を身に付けている。 b: それぞれの Lesson の話の展開に注意しながら理解し、質問に答えることができる。 c: ワークブックを使って各 Lesson の語彙の発音やアクセントを聴き、理解を深める。	授業内考査 （リスニング）

		書くこと	a: 学んだ内容や表現を活用し、各 Lesson の内容を整理したり要約したりする技能を身に付けている。 b: 数体系の歴史や発達、モーツアルト効果の俗説、粘着テープの起源や子どもたちの読書習慣などについて自分の考えをまとめて書くことができる。 c: 各 Lesson のテーマに沿って、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （やり取り）	a: 学んだ内容や表現を活用し、各 Lesson の内容について意見の交換をする技能を身に付けている。 b: 数体系の歴史や発達、モーツアルト効果の俗説、粘着テープの起源や子どもたちの読書習慣などについて相手の発話に応答しながら会話を続けることができる。 c: 各 Lesson のテーマに沿って、相手の意見を踏まえながら、簡単な議論を続けようとしている。	ペアワーク グループワーク
		話すこと （発表）	a: 学んだ内容や表現を活用し、各 Lesson の内容について自分の考えをまとめて話すことができる。 b: 数体系の歴史や発達、モーツアルト効果の俗説、粘着テープの起源や子どもたちの読書習慣などについて自分の考えをまとめて話すことができる。 c: 各 Lesson のテーマに沿って相手の理解に配慮しながら、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えようとしている。	グループワーク 発表活動
	期末考査			
後期	Front Runner 3 Lesson11~ Lesson13	読むこと	a: それぞれの Lesson の文章を展開に注意しながら読み取る技能を身に付けている。関係詞・形容詞・冠詞の用法や It を使った構文、使役構文などを理解し、活用できている。 b: ソーシャルメディアとコミュニケーション、睡眠と健康、栄養不足や飢餓などについて内容を理解し、整理したり、要約することができている。 c: それぞれの Lesson で扱ったテーマについて、背景知識を調べたり、関連英文を読み、理解を深めようとしている。	定期考査 （リーディング）
		聞くこと	a: 音声の特徴・語彙・文法などの理解を基に、それぞれの Lesson の内容について、話の展開に注意しながら聞き取る技能を身に付けている。 b: それぞれの Lesson の話の展開に注意しながら理解し、質問に答えることができる。 c: ワークブックを使って各 Lesson の語彙の発音やアクセントを聴き、理解を深める。	授業内考査 （リスニング）
		書くこと	a: 学んだ内容や表現を活用し、各 Lesson の内容を整理したり要約したりする技能を身に付けている。 b: ソーシャルメディアとコミュニケーション、睡眠と健康、栄養不足や飢餓などについて自分の考えをまとめて書くことができる。 c: 各 Lesson のテーマに沿って、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （やり取り）	a: 学んだ内容や表現を活用し、各 Lesson の内容について意見の交換をする技能を身に付けている。 b: ソーシャルメディアとコミュニケーション、睡眠と健康、栄養不足や飢餓などについて相手の発話に応答しながら、会話を続けることができる。 c: 各 Lesson のテーマに沿って、相手の意見を踏まえながら、議論を進めようとしている。	ペアワーク グループワーク

		話すこと （発表）	a: 学んだ内容や表現を活用し、各 Lesson の内容についての説明を論理的に伝えることができる。 b: ソーシャルメディアとコミュニケーション、睡眠と健康、栄養不足や飢餓などについて、相手の理解に配慮しながら、自分の考えをまとめて話すことができる。 c: 各 Lesson のテーマに沿って、情報・考え・気持ちなどを論理的に展開し、相手に理解してもらえるよう伝えようとしている。	発表活動
	中間考査			
	Front Runner 3 Lesson 14~ Lesson15	読むこと	a: それぞれの Lesson の文章を展開に注意しながら読み取る技能を身に付けている。分詞・動名詞の用法、仮定法、比較表現、動名詞の慣用表現などを理解し活用できている。 b: 脳の大きさと知能の関係や人間の思い込みなどについて内容を理解し、整理したり、要約することができている。 c: それぞれの Lesson で扱ったテーマについて、背景知識を調べたり、関連英文を読み、理解を深めようとしている。これまで扱った内容に関連した英文や時事問題などを読み、理解を深め、視野を広げようとしている。	定期考査 （リーディング）
		聞くこと	a: 音声の特徴・語彙・文法などの理解を基に、それぞれの Lesson の内容について、話の展開に注意しながら聞き取る技能を身に付けている。 b: それぞれの Lesson の話の展開に注意しながら理解し、質問に答えることができる。 c: ワークブックを使って各 Lesson の語彙の発音やアクセントを聴き、理解を深める。	授業内考査 （リスニング）
		書くこと	a: 学んだ内容や表現を活用し、各 Lesson の内容を整理したり要約したりする技能を身に付けている。 b: 脳の大きさと知能の関係や人間の思い込みなどについて自分の考えをまとめて書くことができる。 c: 各 Lesson のテーマに沿って、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝えようとしている。また自分の興味のある分野の英文を読んで、内容をまとめ、自分の意見を論理的に書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （やり取り）	a: 学んだ内容や表現を活用し、各 Lesson の内容について意見の交換をする技能を身に付けている。 b: 脳の大きさと知能の関係や人間の思い込みなどについて相手の発話に応答しながら、会話を展開することができる。 c: 各 Lesson のテーマに沿って、また自分の興味のある分野の英文を読んで、相手と情報を共有し、相手の意見を踏まえながら、議論を展開しようとしている。	ペアワーク グループワーク
		話すこと （発表）	a: 学んだ内容や表現を活用し、各 Lesson の内容について説明する技能を身に付けている。 b: 脳の大きさと知能の関係や人間の思い込みなどについて、相手の理解に配慮しながら、自分の考えをまとめて話すことができる。 c: 各 Lesson のテーマに沿って、相手の理解に配慮しながら、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えようとしている。また自分の興味のある分野の英文を読んで、内容を説明したり、自分の意見を論理的に伝えようとしている。	発表活動
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度